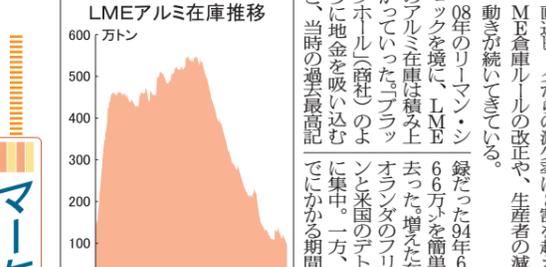


国内支社局網 中部支社 名古屋市中区上三軒がし1-4-12 TEL 052(331)3371

アルミ 需給バランスし2000-2400ドル 上期前半だったアルミは、米国の露ルサルへの制裁表明をきっかけとして、一気に2700ドル台まで上昇した。

市場を動かす 上期前半だったアルミは、米国の露ルサルへの制裁表明をきっかけとして、一気に2700ドル台まで上昇した。



LME在庫 約11年ぶりルール改正映す ロンドン金属取引所(LME)のアルミ在庫が、10年7カ月ぶりに100万トンを割り込んだ。

需要面からの強材料欠く 世界需給はトントンに近いなど、供給不足気味ではある。ただ、世界アルミ需要の伸びは、自動販売機台数は鈍化している。

アルミ ロンドン金属取引所(LME)の3カ月物は、2000-2400ドルを予想する。露ルサルへの制裁表明をきっかけとして、一気に2700ドル台まで上昇した。

亜鉛、5年ぶり低水準 20万トンを割り、相場押し上げ 亜鉛のロンドン金属取引所(LME)在庫が、5年ぶりに20万トンを割り込んだ。



電力コスト面から底堅い 1月にCOP25(第25回気候変動枠組条約締結国会議)を開催する中国から石炭の使用制限についてアビールがある。

アルミ ロンドン金属取引所(LME)の3カ月物は、2000-2400ドルを予想する。露ルサルへの制裁表明をきっかけとして、一気に2700ドル台まで上昇した。

三菱マテ 銀焼成膜付きDBA基板開発 中高温大気下で使用可能 ミニウム基板を開発し、中高温大気下で使用可能な銀焼成膜付きDBA基板を開発した。

きょうの鉄 鉱山機械の生産能力を強化 日立建機はマイニング(鉱山機械)事業で、世界的な需要増に応じて生産対応力を強める。

露ルサル問題でレンジ突破も 露ルサル問題は4月から続いており、ある程度は相場に織り込まれてきた。レンジを切り上げるほどの強材料にはならないとみる。

アルミ ロンドン金属取引所(LME)の3カ月物は、2000-2400ドルを予想する。露ルサルへの制裁表明をきっかけとして、一気に2700ドル台まで上昇した。

三菱マテ 銀焼成膜付きDBA基板開発 中高温大気下で使用可能 ミニウム基板を開発し、中高温大気下で使用可能な銀焼成膜付きDBA基板を開発した。

きょうの紙面 プレッシュレッター更新 飛田テック、効率化図る 飛田テックは、プレッシュレッターの更新を進め、効率化を図る。

米中関係悪影響、弱含み 米中関係悪化の影響で、アルミ相場は弱含み傾向にある。露ルサル問題の影響も考慮される。

アルミ ロンドン金属取引所(LME)の3カ月物は、2000-2400ドルを予想する。露ルサルへの制裁表明をきっかけとして、一気に2700ドル台まで上昇した。

三菱マテ 銀焼成膜付きDBA基板開発 中高温大気下で使用可能 ミニウム基板を開発し、中高温大気下で使用可能な銀焼成膜付きDBA基板を開発した。

きょうの鉄 鉱山機械の生産能力を強化 日立建機はマイニング(鉱山機械)事業で、世界的な需要増に応じて生産対応力を強める。

需要堅調、1000-1400ドル 銅管の輸入は国内需要の増大により、8月以降は大幅に増加した。中国産の伸びが顕著である。

金 2018年度下期の米銀 原田義昭環境相は、低炭素社会に意欲を示す。記者会見を行った。

三菱マテ 銀焼成膜付きDBA基板開発 中高温大気下で使用可能 ミニウム基板を開発し、中高温大気下で使用可能な銀焼成膜付きDBA基板を開発した。

きょうの鉄 鉱山機械の生産能力を強化 日立建機はマイニング(鉱山機械)事業で、世界的な需要増に応じて生産対応力を強める。

銅管、8月輸入30%増 3カ月ぶり、中国産伸び 銅管の輸入は国内需要の増大により、8月以降は大幅に増加した。中国産の伸びが顕著である。

低炭素社会に意欲 原田義昭環境相は、低炭素社会に意欲を示す。記者会見を行った。

三菱マテ 銀焼成膜付きDBA基板開発 中高温大気下で使用可能 ミニウム基板を開発し、中高温大気下で使用可能な銀焼成膜付きDBA基板を開発した。

きょうの鉄 鉱山機械の生産能力を強化 日立建機はマイニング(鉱山機械)事業で、世界的な需要増に応じて生産対応力を強める。

銅管の輸入推移 2016年 2017年 2018年 銅管の輸入は国内需要の増大により、8月以降は大幅に増加した。中国産の伸びが顕著である。

低炭素社会に意欲 原田義昭環境相は、低炭素社会に意欲を示す。記者会見を行った。

三菱マテ 銀焼成膜付きDBA基板開発 中高温大気下で使用可能 ミニウム基板を開発し、中高温大気下で使用可能な銀焼成膜付きDBA基板を開発した。

きょうの鉄 鉱山機械の生産能力を強化 日立建機はマイニング(鉱山機械)事業で、世界的な需要増に応じて生産対応力を強める。

銅管の輸入推移 2016年 2017年 2018年 銅管の輸入は国内需要の増大により、8月以降は大幅に増加した。中国産の伸びが顕著である。

低炭素社会に意欲 原田義昭環境相は、低炭素社会に意欲を示す。記者会見を行った。

三菱マテ 銀焼成膜付きDBA基板開発 中高温大気下で使用可能 ミニウム基板を開発し、中高温大気下で使用可能な銀焼成膜付きDBA基板を開発した。

きょうの鉄 鉱山機械の生産能力を強化 日立建機はマイニング(鉱山機械)事業で、世界的な需要増に応じて生産対応力を強める。

信頼できる アサヒメタル分析センター (業務内容) 金属分析全般 鉱工物資源分析 作業環境測定(放射性物質を除く)